

5 健康長寿しまねの推進

全ての県民が、生涯にわたって健康で明るく生きがいを持ち、可能な限り健康である期間を維持しつつ質の高い生活ができる社会の実現を目指し、「健康づくり」「生きがい活動」「要介護状態の予防」を柱に、健康長寿日本一を目指した県民運動を展開する。

【健康目標】

- | | |
|--------------------------|--------------------|
| 1. 脳血管疾患による死亡率の減少 | 6. 糖尿病有病者数の減少 |
| 2. 虚血性心疾患による死亡率の減少 | 7. 肥満者の割合の減少 |
| 3. がんによる死亡率の減少 | 8. むし歯の本数の減少 |
| 4. 自殺による死亡率の減少 | 9. 残存歯数の増加 |
| 5. 脳卒中、骨折等による寝たきり者の割合の減少 | 10. 進行した歯周炎の有病者の減少 |

(1) 中間評価における成果と課題

- 疾病**：男女とも脳血管疾患、虚血性心疾患、胃・肺・大腸がん等の年齢調整死亡率は減少
直腸がんや女性の壮年期の乳がん・子宮がんは増加
糖尿病の推計有病者数や肥満者は増加
- 運動**：運動に心がける人、運動習慣のある人の割合は減少傾向
- 歯**：幼児および学童のう歯本数は減少、壮年期の歯周疾患は増加
- 食**：野菜の摂取量は増加したがまだ少ない。朝食の欠食率は20代・30代の男性に多い
- 喫煙**：小・中・高校生の喫煙率、男性全体の喫煙率は低下。20代・30代の男性喫煙率が高い
- 検診**：胃がん・肺がん・子宮がん・乳がん検診の受診率は低下

(2) 中間評価を踏まえた新たな健康課題と施策の方向

【新たな課題】

1. 糖尿病の推計有病者数の増加への対応
2. 壮年期の食生活・喫煙習慣対策・メンタル対策
3. 壮年期の脳卒中発症・再発予備群への対応
4. 健康的な日常生活習慣・食習慣づくりの強化
5. 壮年期の歯周病予防対策

【施策の方向】

- = 生活習慣病対策の促進 =
1. 糖尿病対策
 2. たばこ対策
 3. 脳卒中予防対策
 4. がん対策
 5. 食育推進対策
 6. 歯周病予防対策
 7. こころの健康づくり対策

(3) 推進体制

健康長寿しまね推進会議と圏域健康長寿しまね推進会議を一体的に推進

